

第25回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

縄文の頃から築き上げられてきた文化と伝統など情緒あふれる青森の地で開催される第25回全国障害者スポーツ大会は、障害のある人もない人もスポーツを通じて障害に対する理解を深め、障害者の社会参加を一層推進するとともに、すべての人が共に支え合い、安心して暮らすことができる社会を目指す大会とし、次の4つを基本方針とします。

1 共に支え合い、思いやりの心を育もう！

障害のある人もない人も、スポーツを通じて思いやりの心を育み、競技に参加する選手、選手を支える家族、選手を応援する仲間、大会を支えるスタッフみんなの喜びと感動があふれる大会にします。

2 来県者との新たな友好関係を築こう！

多くの県民がボランティアや競技スタッフなど様々な形で大会に参加するとともに、来県者の方々をまごころ込めてお迎えし、競技や大会イベント等を通じて新たな友好関係を築く大会にします。

3 青森の魅力を全国に伝えよう！

県民一人ひとりが、大会を通じて、縄文の頃から築き上げられてきた文化と伝統、自然、習慣、方言、祭り、食べ物などの地域資源を有する「ふるさと青森」に愛着と誇りを持つとともに、これらの青森の魅力を全国に発信する大会にします。

4 仲間とともにさらなる高みを目指そう！

障害のある人が可能性にチャレンジし、持てる力と技を存分に発揮できるよう、選手の育成や指導者の養成など、競技力の向上を図るとともに、今後さらなる高みを目指す仲間と出逢う大会にします。